

# イチジクの栽培



# イチジクの栽培

# 目 次

## 1. 栽培の概要

- 栽培に適した条件
- 推奨品種
- 栽培暦・労働時間

## 2. 栽培管理

- 植え付けから2年目まで
- 施 肥
- 主な病害虫

## 3. 経 営

- 初期投資額は、200万円 / 10a(目安)
- 目標所得は、70万円 / 10a・年(目安)



---

# 1. 栽培の概要

- 栽培に適した条件
- 推奨品種
- 栽培暦・労働時間



# 栽培に適した条件

## 気 温

|       |    |              |
|-------|----|--------------|
| 年平均   | 15 | 前後(彦根 14.4 ) |
| 1月の平均 | 3  | 以上(彦根 3.6 )  |

冬季は - 6 、催芽期  
(3月下旬~4月上旬)は  
- 2 で凍害の危険

ハウス栽培が望ましい

## 降水量

|            |                        |
|------------|------------------------|
| 生育期(4~10月) | 90 ~ 270mm(彦根 1120mm)  |
| 年間         | 600 ~ 800mm(彦根 1618mm) |

過湿・乾燥に弱い

排水・かん水施設を整備し、  
畝立て栽培を行う

## 土 壌

土層が深く、水はけ・水持ちのよい土。  
好適pH7.2 ~ 7.5

酸性の強いところでは石灰を施す

# 推奨品種

---

## 杓井ドーフィン



大きさ: 80 ~ 110g

収 量: 2 ~ 3 t / 10a

糖 度: 14 ~ 16%

収穫期: 7月下旬 ~ 10月上旬

豊産性。

果皮は比較的厚く、イチジクの中では  
輸送性に富む。



# 栽培風景

---

12月



5月



8月中旬



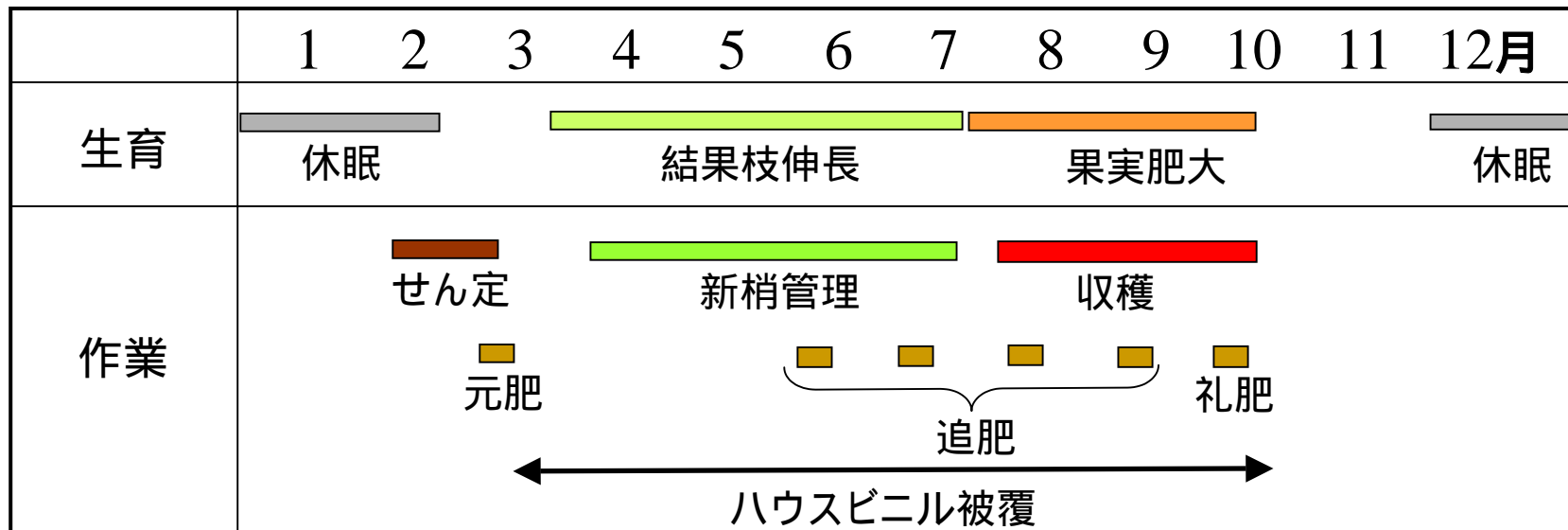
8月下旬



# 栽培暦・労働時間

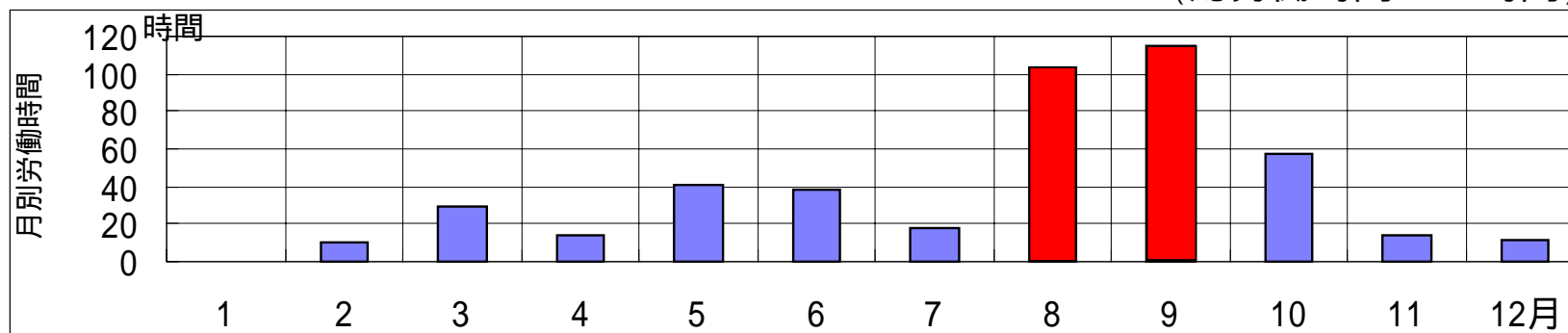
- 8～9月(収穫期)は、毎日作業 -

## 【栽培暦】



## 【月別労働時間】

(総労働時間453時間)



---

## 2. 栽培管理

- 植え付けから2年目まで
- 施肥
- 主な病害虫





# ほ場準備

---

## 【ほ場の選定】

- ・日当たりが良く、風当たりが少ない場所を選ぶ。
- ・土層が深く、水はけ・水持ちのよいほ場を選ぶ。
- ・畑地・果樹園・桑畑あとは、ネコブセンチュウや紋羽病の恐れがあるため、避ける。

## 【ほ場準備(11～12月)】

### 全面耕起

苦土石灰(100～200kg / 10a ) ようりん(40～60kg / 10a)、堆肥(2～3t / 10a)を全面に施用し、深耕・整地を行う。

### 暗きょ排水設置

---

# 植え付け(1)

## 【時期】

11月下旬～12月中旬または、3月上中旬

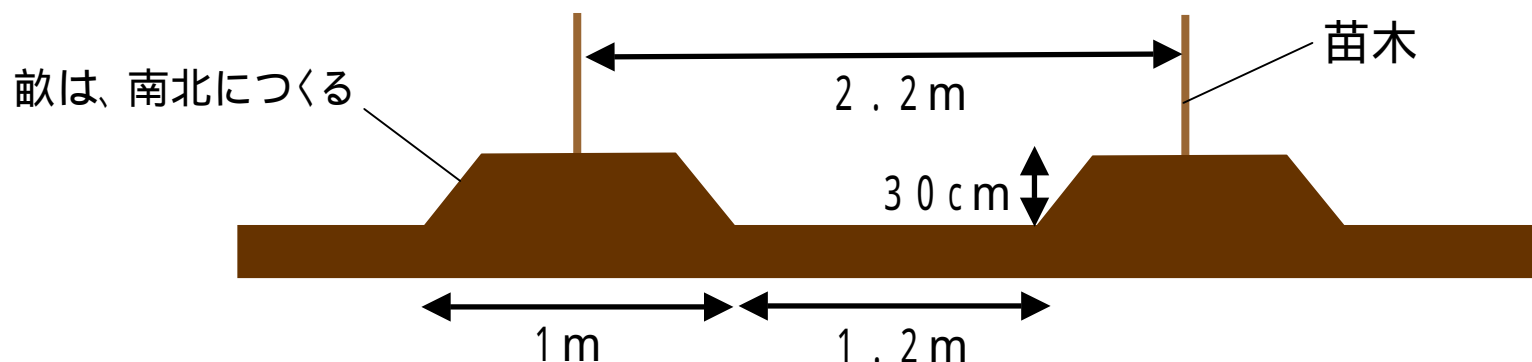
寒害の恐れのある地域では、3月上・中旬植えが望ましい。

## 【栽植間隔】

間伐を行う場合：列間2.2m、株間3m 151本 / 10a

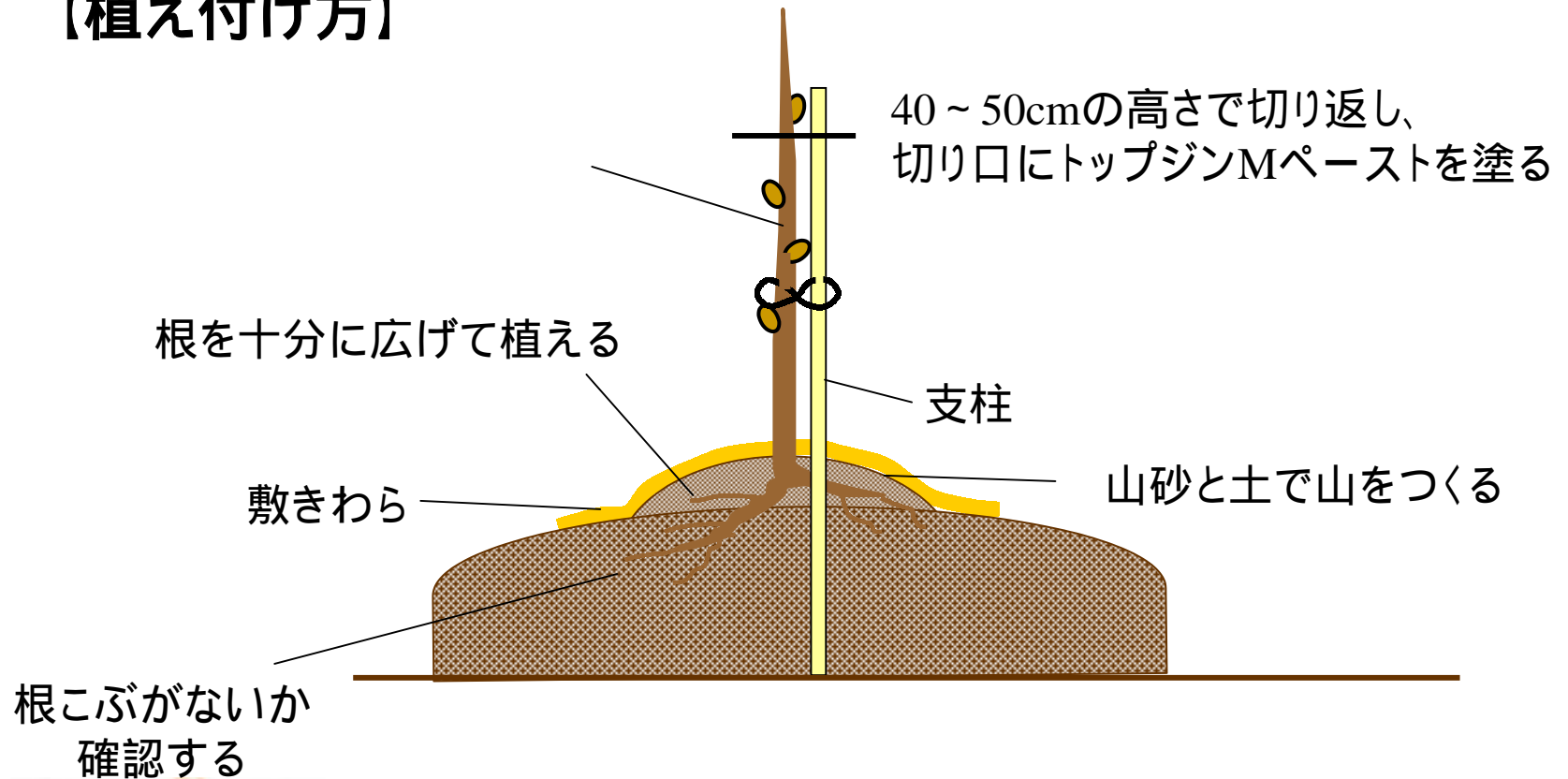
3～4年目に間伐し、株間6mに(75本 / 10a)

間伐を行わない場合：列間2.2m、株間6m 75本 / 10a



# 植え付け(2)

## 【植え付け方】



植え付け後、トップジンM水和剤などで消毒する。

土が乾燥していれば、かん水を行う。

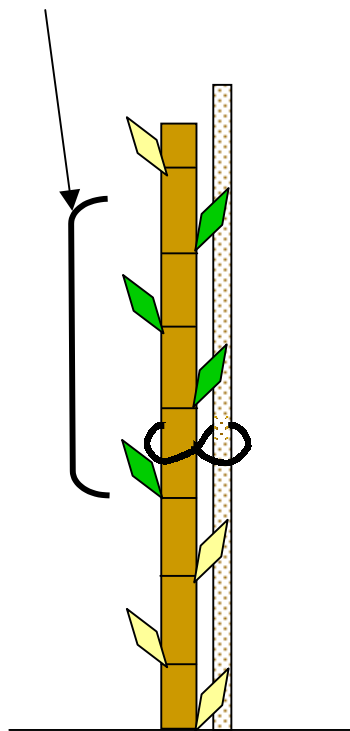
農薬使用時は、ラベルの表示に従ってください

# 1年目の管理

## - 2本の主枝を伸ばす -

春

地上25～35cmの  
4芽を残す

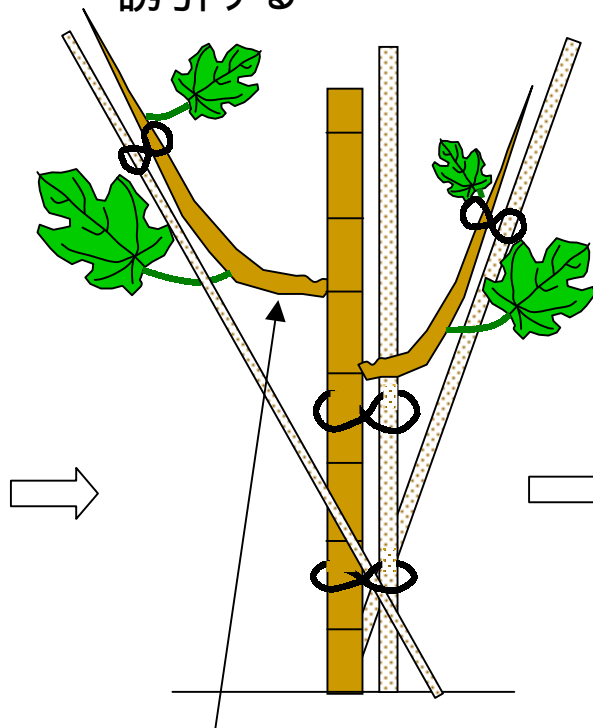


除く芽

残す芽

夏～秋

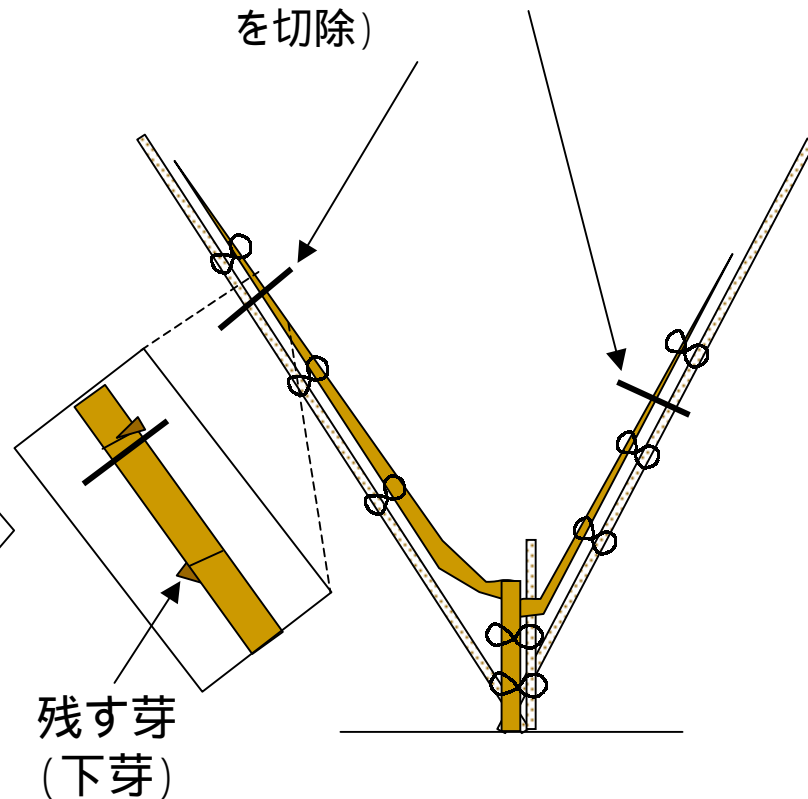
30cm以上になったら、  
横方向へ伸びた枝2本を  
誘引する



15cm程度  
横方向に伸ばしてから  
45°に誘引する

冬

充実の良い部分まで  
切り戻す(長さの1/3～1/4程度  
を切除)



残す芽  
(下芽)

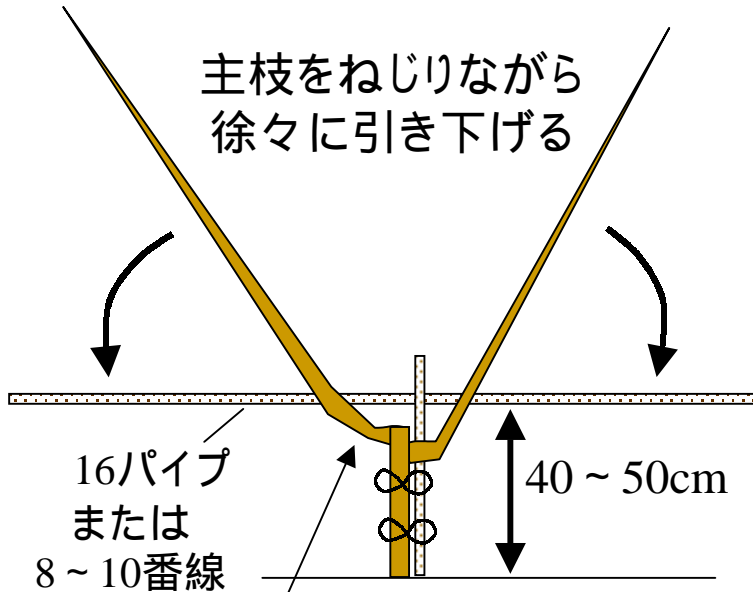
切り口にトップジンMペーストを  
塗布する

# 2年目の管理(1) - 主枝を水平に誘引する -

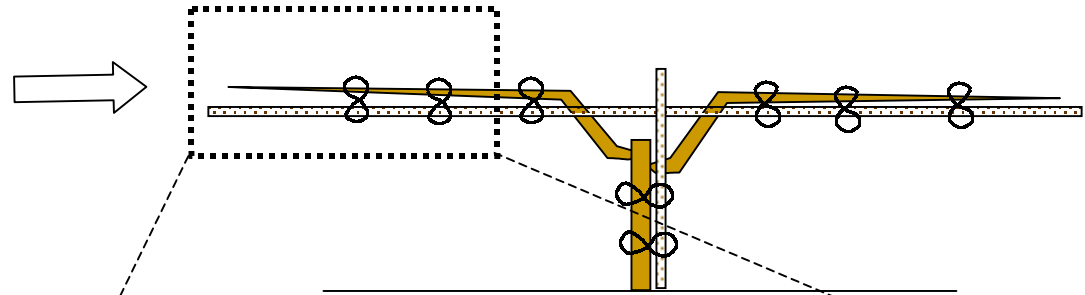
## 【主枝の誘引】

1年目の10月  
～ 2年目の4月

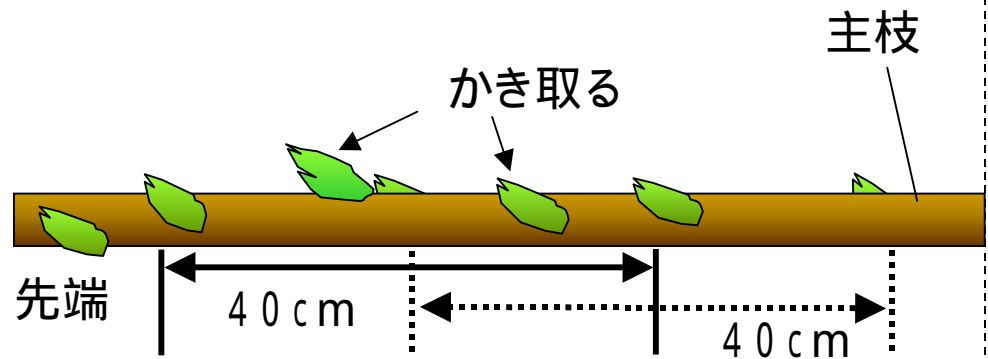
主枝をねじりながら  
徐々に引き下げる



水平に誘引する



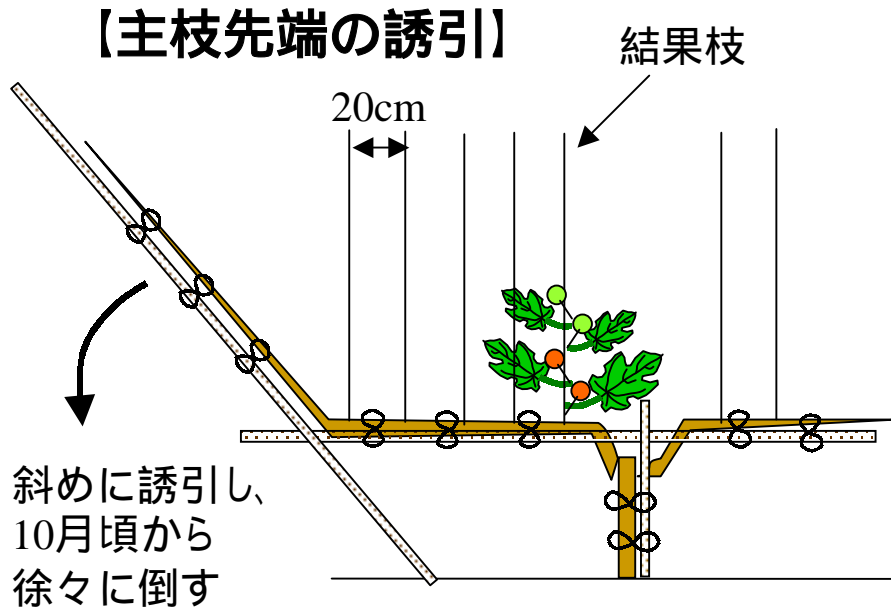
## 【芽かき】





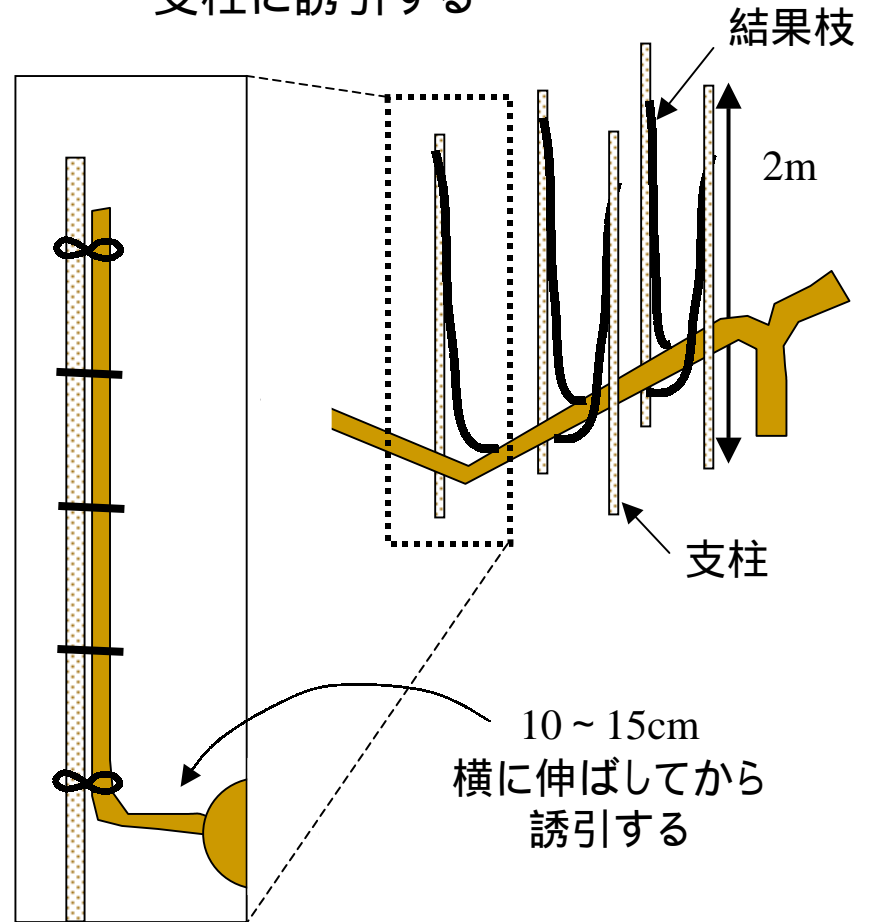
# 2年目の管理(2) - 結果枝を伸ばし実を取る -

## 【主枝先端の誘引】



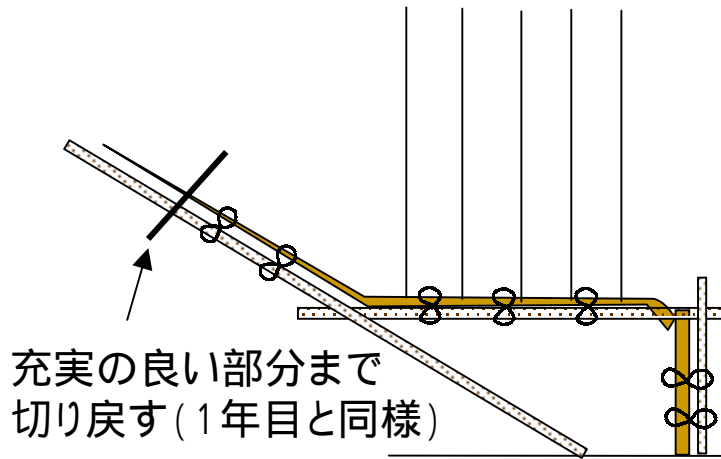
## 【結果枝の誘引】

葉が10枚くらい出たら、  
支柱に誘引する

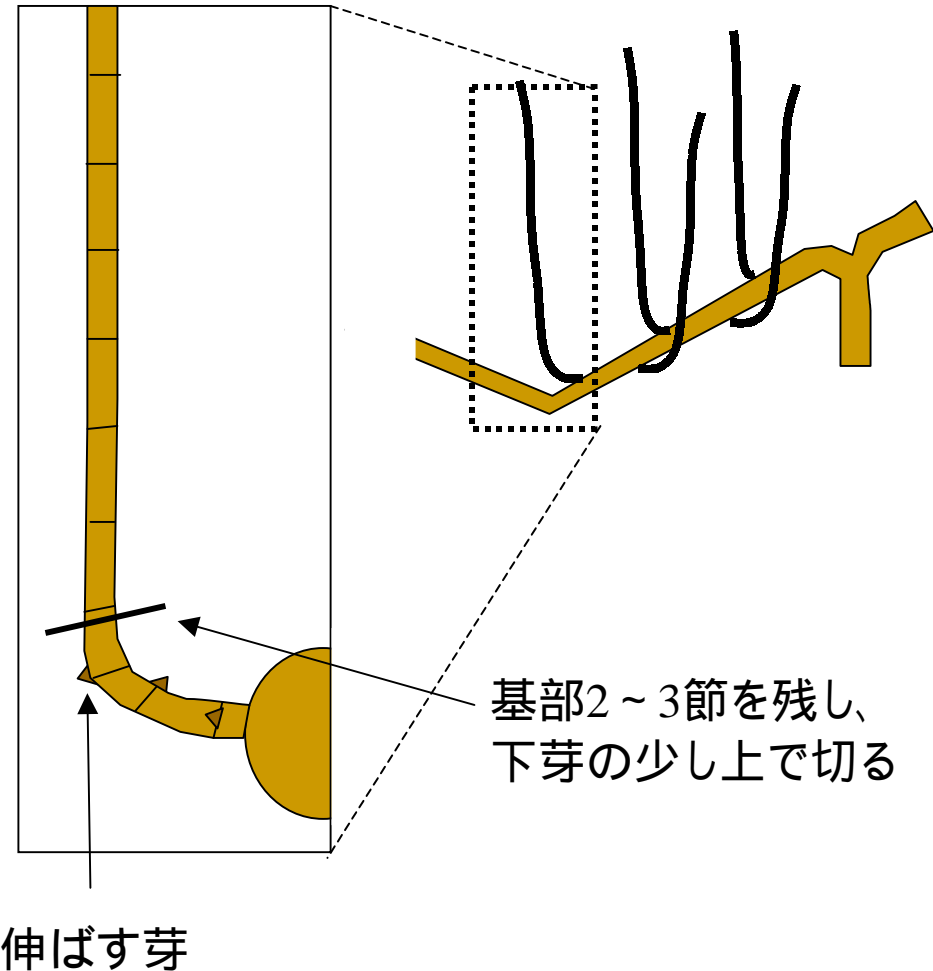


# 2年目の管理(3) - 主枝・結果枝の剪定 -

## 【主枝の剪定】



## 【結果枝の剪定】



# 施肥

単位: kg / 10a

|           | 1 | 2              | 3 | 4 | 5    | 6       | 7             | 8       | 9       | 10            | 11 | 12月 |
|-----------|---|----------------|---|---|------|---------|---------------|---------|---------|---------------|----|-----|
|           |   | ■              |   | ■ | ■    | ■       | ■             | ■       | ■       | ■             |    |     |
|           |   | せん定            |   |   | 新梢管理 |         |               |         | 収穫      |               |    |     |
| 1年目       |   |                |   |   |      | ■<br>10 |               |         |         |               |    |     |
| 2年目       |   | 元肥<br>■<br>60  |   |   |      |         | 追肥<br>■<br>10 | ■<br>25 | ■<br>25 | 礼肥<br>■<br>25 |    |     |
| 3年目<br>以降 |   | 元肥<br>■<br>100 |   |   |      | ■<br>25 | 追肥<br>■<br>10 | ■<br>25 | ■<br>25 | 礼肥<br>■<br>25 |    |     |

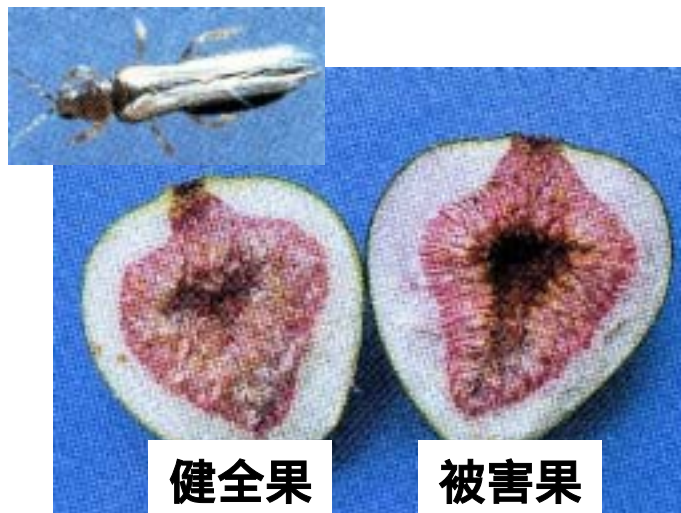
## 注意点

- ・ 施肥量は、樹勢や植栽本数に応じて増減する。
- ・ 幹に近すぎないよう、枝が伸びている部分へ施用する。
- ・ 施用後に軽く耕し、土壌と混和する。

■ BM有機果樹専用(8-7-7)

■ 硫酸加里(0-0-50)

# アザミウマ類



**症状:** 外観は健全果と変わらない。

果実を割ると、内部が黄色～黒褐色に変色。

5～7月に晴天の多い年、雑草の多い園、  
山際の園は発生が多い。

8月上旬～下旬に収穫した果実に多発。

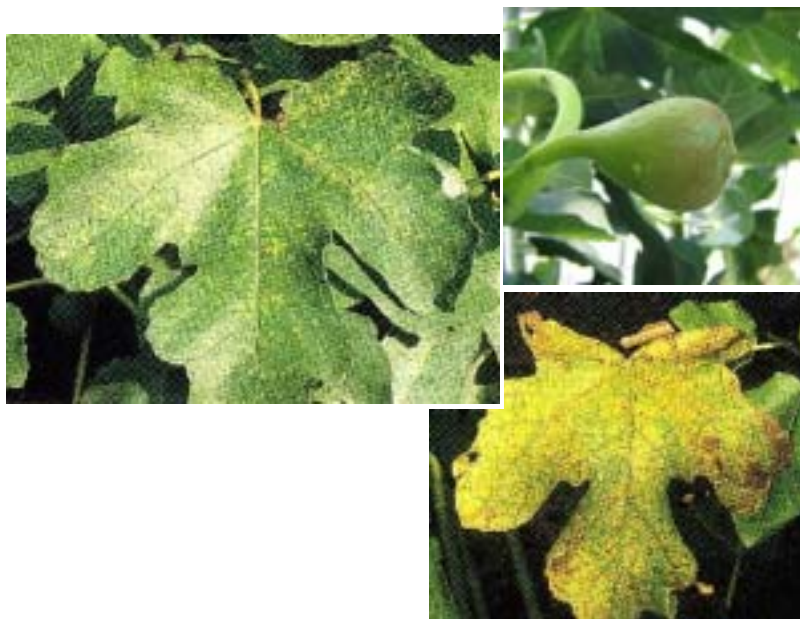
**対策:** 園周辺部の除草。

6月上旬からシルバーマルチを張る。

発生を認めたら、薬剤散布。

|      | 1                 | 2 | 3     | 4 | 5 | 6 | 7 | 8    | 9 | 10 | 11 | 12月 |
|------|-------------------|---|-------|---|---|---|---|------|---|----|----|-----|
| 生育   | 休眠                |   | 結果枝伸長 |   |   |   |   | 果実肥大 |   |    | 休眠 |     |
| 発生時期 | ピークは6月中旬<br>～7月中旬 |   |       |   |   |   |   |      |   |    |    |     |

# 主な害虫 ハダニ類



**症状:** 葉の表がカスリ状に褐変。

白い紙を葉の裏にあててこすり、  
赤いすじがついたら発生している。  
5月が高温で、好天が続くと多発。

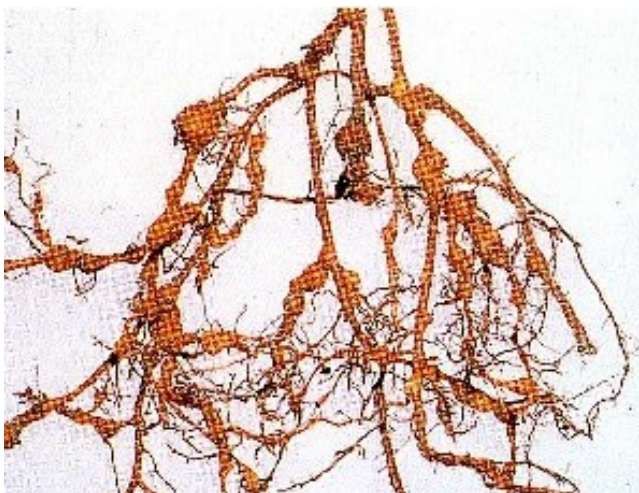
**対策:** 発生時期に葉裏を良く見て回る。  
発生を認めたら、薬剤散布。

|      | 1                  | 2 | 3     | 4 | 5 | 6 | 7 | 8    | 9 | 10 | 11 | 12月 |
|------|--------------------|---|-------|---|---|---|---|------|---|----|----|-----|
| 生育   | 休眠                 |   | 結果枝伸長 |   |   |   |   | 果実肥大 |   |    | 休眠 |     |
| 発生時期 | ピークは7月中旬<br>～ 8月中旬 |   |       |   |   |   |   |      |   |    |    |     |



# ネコブセンチュウ類

---



**症状:** 樹勢が弱く、新梢の伸びが悪い。

地表近くの細根を掘ると、根にコブができている。

**対策:** 一旦ネコブセンチュウを持ち込むと、

根絶は不可能であるため、予防を徹底する。

・畑地・イチジクほ場あとは、有害なセンチュウ類が多いので、植栽は避ける。

・健全な苗木を植える。

主な害虫

# カミキリムシ類



**症状:** 幼虫が木質部に食入し、樹皮の割れ目などに木くずやふんを出す。

**対策:** 産卵場所や食害部に針金などを差し込んで殺す。

|      | 1         | 2 | 3     | 4 | 5 | 6 | 7 | 8    | 9 | 10 | 11 | 12月 |
|------|-----------|---|-------|---|---|---|---|------|---|----|----|-----|
| 生育   | 休眠        |   | 結果枝伸長 |   |   |   |   | 果実肥大 |   |    | 休眠 |     |
| 発生時期 | 6月上旬～9月下旬 |   |       |   |   |   |   |      |   |    |    |     |

# 主な病害 クロカビ病



**症状:** 果口部から軟化し、やがて黒いカビが発生。  
高温多湿条件で多発する。

**対策:** 適熟果は毎日収穫する。

収穫果にキズを付けないように扱う。  
腐敗果を樹上や樹幹下に放置しない。  
ハウス栽培では、夏の晴天時に、ビニルを解放する。  
薬剤散布は、収穫開始7～10日前に行う。

|      | 1  | 2 | 3     | 4 | 5 | 6 | 7 | 8          | 9 | 10 | 11 | 12月 |  |
|------|----|---|-------|---|---|---|---|------------|---|----|----|-----|--|
| 生育   | 休眠 |   | 結果枝伸長 |   |   |   |   | 果実肥大       |   |    | 休眠 |     |  |
| 発生時期 |    |   |       |   |   |   |   | 7月下旬～10月下旬 |   |    |    |     |  |
| 防除時期 |    |   |       |   |   |   |   | 収穫開始約10日前  |   |    |    |     |  |

# 主な病害 株枯病



**症状:** 葉のしおれが見られ、株の地際部に褐色のあざやひびが見られる。

表皮を削ると、内部が褐変している。

**対策:** 病原菌を持ち込まないことが第一。

健全な苗を使い、消毒後、植え付ける。

畝を高く立て、土壌の過湿を避ける。

|      | 1  | 2 | 3 | 4     | 5 | 6         | 7 | 8    | 9 | 10         | 11 | 12月 |
|------|----|---|---|-------|---|-----------|---|------|---|------------|----|-----|
| 生育   | 休眠 |   |   | 結果枝伸長 |   |           |   | 果実肥大 |   |            |    | 休眠  |
| 発生時期 |    |   |   |       |   | 6月中旬～7月中旬 |   |      |   | 9月下旬～10月下旬 |    |     |

---

## 3. 経 営

- 初期投資額は、200万円 / 10a(目安)
- 目標所得は、70万円 / 10a・年(目安)



# 初期投資額(目安) 約200万円 / 10a

---

| 項 目    | 金 額(円)    | 備 考           |
|--------|-----------|---------------|
| パイプハウス | 1,500,000 |               |
| 動力噴霧器  | 200,000   |               |
| 灌水装置   | 150,000   |               |
| 苗木     | 83,000    | 151本(間伐を行う場合) |
| 支柱     | 40,000    |               |
| 土壌改良資材 | 40,000    | 苦土石灰、ようりん、堆肥  |

その他、運搬具、草刈機、ハサミ、スコップなども必要です。

# 収穫データ

---

初収穫

2年目  
(成園の約4割)

成園化

4年目

単 収  
(概算)

枳井ドーフィン 2.5 t / 10a

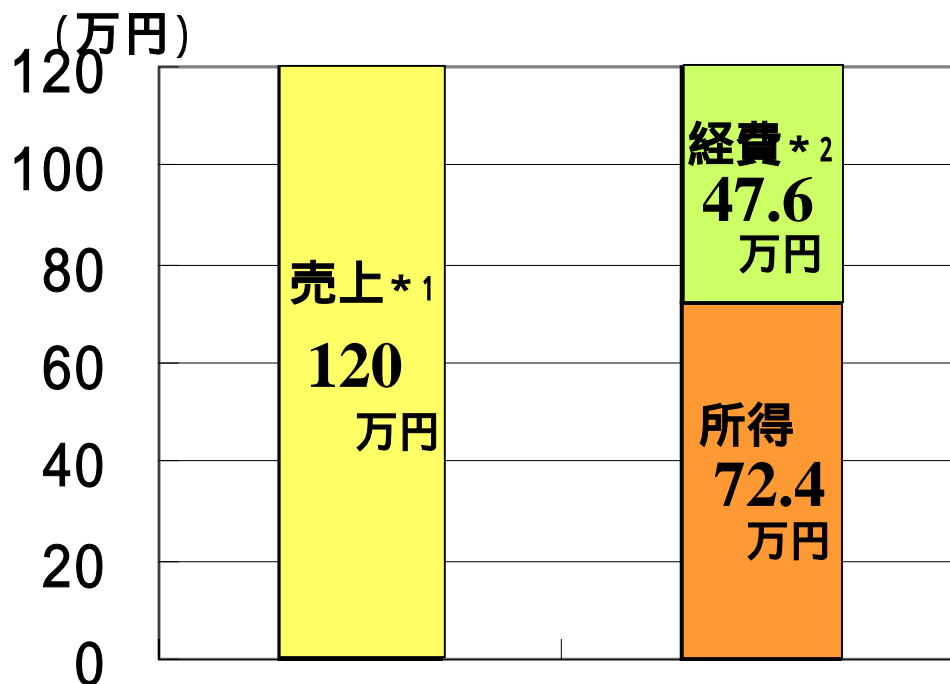
経済樹齡

10 ~ 15年(水田轉換園)



# 経営収支(4年目、10a当たりの目安)

## 経営収支



日持ちが悪い  
ため、確実な  
売り先を確保する。

\* 1 単収2.5t / 10a、商品化率80%、単価300円 / 500gとして算出

\* 2 資材費、農薬代、減価償却費、販売経費など

# ま と め

---

## 1. 栽培の概要

- 寒さに弱いため、ハウス栽培が望ましい
- 乾燥・多湿に弱いため、かん水・排水の設備を整える
- 8～9月は、収穫のため、毎日作業する必要がある



## 2. 栽培管理

- 生育に適した、病害虫の心配のないほ場を選ぶ
- 薬剤による病害虫防除が困難であるため、ほ場管理を徹底し、適期防除に努める

## 3. 経 営

- 初収穫は2年目、成園化は4年後
  - 初期投資額は200万円 / 10a、  
4年目以降の年間目標所得は、70万円 / 10a
-